

心 新たに防災を誓う 伝統の消防出初式

新春の恒例行事である消防出初式が1月5日、支団ごとに10会場で開催されました。

西小学校グラウンドを会場とした高山支団では、半鐘が打ち鳴らされる中、消防団員・消防職員による駆け込みで幕を開け、表彰式や閲団、団員が渦を巻くように進む「舞い込み」などの特殊訓練が披露されました。

また、分列行進により高山陣屋前で観閲を受けた後、宮川で消防車25台による一斉放水が行われました。



東 京・パラ五輪のマスコット選定 東小児童が学級投票



東小学校で12月19日、2020年東京五輪・パラリンピックの大会マスコットを選ぶ学級投票が行われました。

同校では、子どもたちにマスコット投票を通じて五輪を学び、東京五輪・パラリンピックに参画してもらおうと実施。児童は、先生から候補となるキャラクターの性格や特徴などの説明を受けた後、ふさわしいマスコットを選ぼうと議論を交わし、投票しました。

開票係が得票数を発表すると、教室は歓声や落胆の声に包まれました。

この取り組みは、2月22日まで全国の小学校で実施され、投票結果は2月28日に発表されます。

守りたい人がいる
守りたいまちがある

シリーズ消防団 No.19 一之宮支団 第1分団

一之宮支団第1分団は、飛騨一宮水無神社を中心に、国道41号宮崎沿いの広い地域をカバーしています。

昨年春に行われた「飛騨の大祭」にあたる式年大祭においては、飛騨一円の300を超える神社から7,000人近くの氏子の皆さまが参向されましたが、各分団と連携し、連日警備を行いました。期間中は特に事故もなく、参拝された方々の安全確保に一役を担うことができたかと思えます。

また、管内には国の天然記念物「臥龍桜」があり、開花シーズンには多くの見物客でにぎわいます。このような素晴らしい地域を守るべく、団員は毎月2回の機械器具点検、春季・秋季訓練を欠かさず行い、いざという時のために準備を整えています。

さらに、今年度開催の市消防操法大会においては、惜しくも入賞を逃したものの、優勝に値する操法を披露し、長期間におよぶ厳しい訓練をとおして、選手や団員の絆はより深まりました。今後の消防・防災活動においてもチームワークを発揮し、地域の安全安心のために活躍していきたいと思えます。

※一之宮支団では毎年、秋の火災予防運動期間にあわせ、町内における火災予防啓発を図るため、消防団員と自主防災組織が合同で、戸別訪問による火の元点検、防火指導を行っています。



一之宮支団 第1分団 (架場分団長) 以下団員のみなさま

消防団員募集中! 詳しくは消防総務課 (☎ 34-3792) または各支所、最寄りの消防署まで

編集・発行/高山市総務部広報情報課
〒506-8555 岐阜県高山市花岡町2丁目18番地
TEL/0577-32-3333(代)
FAX/0577-32-7000 (市長室直通)
FAX/0577-35-3174 (広報情報課直通)

E-mail/kouhou@city.takayama.lg.jp
HP/http://www.city.takayama.lg.jp/
携帯用HP/http://mobile.city.takayama.lg.jp/
防災行政無線の内容は電話でも確認できます
☎0577-35-6000